振興基本計画　地区提案事業検討シート

平成25年度　　No.

No.	分類	提案地区	提案事業	事業内容	担当課	関連部局
003	道路・交通	山海	公共交通の充実の検討	・増便、運行経路の見直し ・デマンドバスの導入	地域振興課	

Ⅰ 実現性の検討

【判定欄】○:解決可能　×:解決不可能　△:判断できない を記入してください。

	課題		判定	理由又は対応策	実現性判定
実現可能性	□法規制	南知多町地域公共交通活性化・再生協議会での合意が必要となる	△	増便、運行経路については、協議会での了承なければ、運輸局からの認可がおりない。	1 実現可能 2 実現の可能性が高い ○ 3 条件次第で実現可能 4 実現に相当の困難を伴う 5 実現不可能
	□財政	車両購入費、運転手人件費の増加、など、運行委託費の増が見込まれ、事業の採算性が保たれない。	△	増便を実施しても、それだけの経費を補う利用者が見込まれないことから、事業採算性が見込めない。	
	□実施主体		—		
	□住民合意	南知多町地域公共交通活性化・再生協議会での合意が必要となる	△	利用者が見込まれ、住民の満足度の向上、地域活性等の促進が見込まれる判断材料が必要と考える。	
	□その他		—		
			—		
			—		

Ⅱ 有効性の検討

【判定欄】○:有効性が高い　×:効果がない、又はきわめて低い　△:判断できない を記入してください。

		項目番号	関連する施策又は生活課題	判定	対策	有効性判定
有効性	□事業効果	総計　132-①	増便によりストレスのない乗り継ぎができ、デマンドバスにより交通空白地帯を解消でき、きめ細やかな地域交通体系が構築できる。	○	電車、バス、船への乗り継ぎがストレスなくでき、移動の利便性が高まることから、地域交通体系が構築できる。	1 きわめて効果が高い ○ 2 効果が高い 3 効果が認められる 4 ほとんど効果が認められない 5 効果がない
	□生活効果	生活　5	バスの幹線経路を補うことができるため、便利に利用できる公共交通は充実できる。	○	増便することにより移動の利便性が高まり、デマンドバスの運行により便利な公共交通が充実できる。	

Ⅲ 総合評価

	評価・判断に係るコメント（緊急性、関連性について、特に考慮すべき点など）	事業区分	総合評価
総合	増便、デマンドバスの運行は事業効果を向上するものであるが、事業効果以上に経費が必要となると、継続的な事業実施が困難となる恐れがある。	1 地区重点事業 2 緊急主要事業 3 他事業関連事業	総合A･･･ 有効性・実現性ともに優れている事業（いずれも1又は2） 総合B･･･ 有効性・実現性のいずれかが優れている事業（いずれかが1又は2） 総合C･･･ 実現性・有効性ともに低い事業（上記以外） B